

ファシリテーター養成講座

全3回シリーズ

“安心して話し合える場”を生み出す

R.9.27(金): いわみーる

第3回 ～TRY! ファシリテート!!～

【演習・ふり返り】ファシリテート①～③

「わたし」「あなた」が顔の街づくり

対象：地域住民 (ラベルワーク)



ふれあいまつり展示会を より良いものにするために

対象：センター利用団体代表者 (ラベルワーク)



“良いクラス”って何か考える

対象：中学生 (ラベルワーク)



ココが良かった!

- ・「わからない方おられますか」「大丈夫ですか」と確認されながら進行しておられ、参加者への配慮もされ素晴らしいと思った。
- ・大変スムーズな進行だった。

こうしてみても?

- ・テーマが大きすぎてちょっと難しかった。
- ・付箋の出し方の具体的な説明があれば良かった。

ココが良かった!

- ・落ち着いた雰囲気での安心感があった。
- ・意見発表後、上手にそれぞれの意見を紹介してくださっていた。

こうしてみても?

- ・各グループの様子を近くに行き確認するとよい。
- ・各作業の手順などをホワイトボードなどに提示されるとわかりやすい。

ココが良かった!

- ・説明がコンパクト、指示が明確でわかりやすい。
- ・「手を止めて…」と注目させる指示が良かった。

こうしてみても?

- ・少し早口になるので、参加者の顔を見て伝えるとさらに良い。
- ・グループワークに少し入ってもいいのでは。

ドキドキ・ワクワク! 小学生

対象：新1年生保護者 (フリップ・ディスカッション)



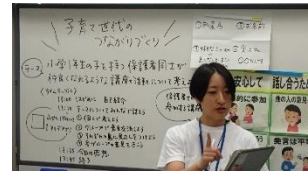
アイスブレイクを工夫して



「安心して話し合うために」



手書きのワークシートで



ホワイトボードの活用

ココが良かった!

- ・ミスや笑いに転換させるのはすごい。
- ・自分の自己紹介から入ったのはとてもよい。

こうしてみても?

- ・活動が少し多いかな。
- ・作業中に質問してもなかなか伝わらないので、一旦手を止めてもらう。

安否確認! どんなことできるだろう?

対象：自治会長 (ラベルワーク)



ココが良かった!

- ・何のために話し合うのか、どんな視点で意見を出すのかをきちんと説明されていた。
- ・説明や問いが簡潔で、参加者に時間と余裕ができた。

こうしてみても?

- ・付箋を貼った後、すぐにグループ分けをせず、さらにアイデアを出す時間があると広がる。
- ・状況設定などが具体的だと書きやすかったと思う。

地域のいいとこ・困りごとみんなで話してみよう!

対象：地域住民 (ラベルワーク)



子育て世代のつながりづくり

対象：小学1年生の子を持つ保護者 (ラベルワーク)



ココが良かった!

- ・参加者に寄り添う姿勢がとても参考になった。
- ・話し合いに入ってもらえるタイミングが良かった。なんとなく方向が見えてきたところで背中を押していただいた感じ。

こうしてみても?

- ・例を1、2挙げてもらっても良かったかなと思います。
- ・「時間が余ったら〇〇してみてください」が出てくるとよかったです。



地域住民役に、たくさんの方が参加してくださいました。ありがとうございました!

【交流会】「各自の経験を伝えあおう」

名刺交換



- ・緊張一慣れていきたい
- ・参加者が、しゃべりたくなる環境をつくること
- ・今日受講生は、自分を出せたのでは自分らしくやればよい
- ・ファシリテーターという言葉すら知らなかった アイスブレイク初めて聞いた これからは、参加型でみなさんとつくっていかねば...

意見交流 (一部紹介)

・言ってみること大事

- ・企画の面 周りを頼るー参加者に頼るーつながる
- ・参加者を主体に
- ・皆さんが聞いてくれたので楽しめた これから場数をふんで...
- ・緊張したが、参加者が楽しめるように心がけた
- ・いつの間にか気にならなくなっていた...鈍感力大事

- ・ラベルワーク ラベルから連想して新たなものが生まれる オンラインではできない
- ・「自分はこのところが出来ていない」を職場にもどって広げてほしい
- ・プログラム立案を乗り越え、ファシリートのハードルを乗り越えたみなさん! 落ち着いていた
- ・1つのテーマで話し合ってもいろいろな意見がでる
- ・みなさんの頑張っている姿を見ることができ嬉しかった
- ・準備が足りてなかったが、何とか乗り切れたまずはやってみる



【ふり返り】ペア・3人でふり返る

- ・(参加者) 相手の笑顔が大事。
- ・ただ司会をするのではなく、参加者を引き立ててこそファシリテーター。話す内容は短くゆっくりと。
- ・参加者と一緒に作る。(わかりやすく、丁寧に寄り添う、参加者に頼る)
- ・参加者に寄り添ったファシリを心がけて、一緒に楽しむ。
- ・何も出来ないかもしれないが、修了証をもらえばファシリテーター。今後、地域の防災への取組に参加型学習を取り入れて活動します。
- ・主役は参加者 参加者目線で。笑顔と準備が大事。
- ・主役は参加者! 自分(ファシリ)は脇役なのでリラックス!



【受講生の感想】 アンケート一部抜粋

- ・実際にやってみる! 機会をもつことができ、様々な方から意見をもらうことができる貴重な機会だった。とても勉強になった。準備の大切さを身をもって体験した!! また楽しさよりも“もっとこうすればよかった”という思いの方が強いが、自然にファシリテートできる日まで、場数をふんでいきたいと思った!!
- ・実践もありとても良い研修になった。
- ・初めてのことで上手いかなにかや、大変だなと思うことが多かったけれど、終わってみたら良い経験になった。
- ・今回のファシリテーター養成講座は、この先ファシリテートが決まっている私にとっては、とても良い研修となった。積極的に研修を受講し学んでいきたいと思った。
- ・防災に取り組むにあたり、組織論から取り組んでいたが、参加型学習があることを知り、本講習を受け今後、町としての防災への取組に大変参考になった。実践あるのみです。

